



環境の整え方とは一体・・・？



住む場所は古民家を無償提供し、  
苗や肥料、農機具などの購入資金はファームファンディングで集める。  
更に村の人が無償で農業ノウハウを伝授するようにするのです。



でも、投資してくれた人に何かプレゼントしないといけないし、  
その次の年の資金も集めないといけないですね・・・。



大和くん、なかなかするどいですね。  
君が言うように、投資をしてくれた人には必ず見返りとして  
何かをあげないといけないですね。



うまくいくんでしょうか？



この見返りを農産物にすると、その次の年の資金を稼ぐには、  
投資者へプレゼントしたもの以外の農作物を販売しないといけません。  
その収益で苗や肥料、農機具などの資金を賄うことができます。



なるほど！



さて、ここからが大切なところですが、  
このファームファンディングのホームページは私の会社で制作するとして、  
誰が運用するかという問題がでてきます。  
消費者からの問い合わせにも対応しなくてはなりません。  
誰か適任者はいませんか？



村の人でインターネットが分かる人ですか・・・。



いえ、この村に住む人でなくても全く問題ありません。  
例えば、大和くんでも十分に対応することができます。



えっ、ぼくが！？



ネットさえ繋がってれば、  
どこにいても対応できるのがインターネットなのです。



しかし、大和は未成年者ですから難しいでしょう。



確かに大和くんが全てを対応するのは難しいです。  
ですが、大和くんが運用管理の操作を行い、  
判断はすべて蔵蔵さんが行うのであれば問題ありませんよね。



私が判断し、大和が操作をするということですね。



その通り。  
今はLINEなどを活用すれば無料電話ができるので、  
すぐに回答を得ることもできますし。



らいん・・・？